



保險醫新聞

発行所 神奈川県保険医協会 〒221-0835 横浜市神奈川区鶴屋町 2-23-2 (TSプラザビルディング2階)
電話045-313-2111(代表) F A X 045-313-2113 横浜中央郵便局私書箱第319号
購読料 一部300円(会員の購読料は会費に含まれています) 発行人 田中麻衣子



2026年8月1日以降の“電話受付時間”について

午前9:30~12:30 午後13:30~16:00

※事務局の働き方改善を目指し、上記のようにさせていただきます。今後は新聞やホームページなどを通じ、一層の迅速な情報提供に努めますので、ご理解ご協力のほどお願い申し上げます。

「骨太2026」が閣議決定

高齢者の窓口負担 3割 結論は先送り

主軸は積極財政による経済成長

政府は7月21日、経済財政運営と改革の基本方針「骨太の方針2026」（以下、骨太）を閣議決定した。積極的な投資による経済成長を促すとし、社会保障についても「成長型経済に合わせて持続可能な設計に変える」としている。

社会保障改革については、自民・維新の連立政権合意書に盛り込まれた13項目の「社会保障改革項目」に関する具体的な骨子（以下、合意骨子）に基づき、26年度中に具体的な制度設計を行い、順次実行するとしている。

療養費の外来特例のあり方や、負担割合の区切りとなる所得水準の見直し、▽対象年齢の引き上げ―等について、年末までに一定の結論を得るとしている。年末の「改革工程表」にどこまで反映されるかが焦点となる。

その上で、現役世代の保険料率の上昇を止め、引き下げていくことを目指すとし、27年度の社会保障負担率が25年度と比較して上昇しないよう取り組むと明記。一方、社会保障が果たす機能を損なわないよう配慮するとして、社会保障負担率の数値目標は明記せず、26年度中に改革項目の具体化と工程の明確化を図るとしている。

このほか、医療保険関連では、▽OTC類似薬の保険給付見直し等を踏まえた対象範囲の拡大、▽長期処方・リフィル処方箋の活用や地域フォーミュラリの全国展開、▽さらなる医薬品・検査薬のスイッチOTC化の方策の検討、▽国民皆歯科健診の具体化など「攻めの予防医療」の推進一等が盛り込まれた。

医療機関の経営について

医療機関の経営については、経済・物価の動向が26年度改定時の見通しから大きく変動し、経営に支障が生じた場合には、次年度の予算編成過程において、診療報酬の加減算を含む、さらなる必要な調整を行うとしている。

医療機関の経営については、経済・物価の動向が26年度改定時の見通しから大きく変動し、経営に支障が生じた場合には、次年度の予算編成過程において、診療報酬の加減算を含む、さらなる必要な調整を行うとしている。

クラウド型電カルの普及・大転換が成長戦略に

今回の骨太は、高市内閣が初めて取りまとめたもので、財政運営の目標を単年

在、医療機関で主流となっているオンプレミス型の電子カルテをクラウド型へ転換するための大規模な計画も盛り込まれている。

度のプライマリーバランス黒字化から「債務残高対GDP比の安定的な低下」へと転換。17の戦略分野への「官民投資ロードマップ」の着実な実行を軸に据え、大規模かつ積極的な投資による経済成長の促進を強調している。骨太と同時に閣議決定された「日本成長戦略」では、「官民投資ロードマップ」に関わる62の主要な製品・技術等を特定し、経済波及効果等を踏まえた「勝ち筋」を設計している。

この中には、「クラウドネイティブ」に最適化された医療DX基盤」として、現

厚労省が8月26日に公表した27年度予算の概算要求額は36兆円で、過去最大を更新。うち医療関係は12兆7千億円となった。高齢化に伴う自然増分のうち厚労省分は3千400億円、医療関係は2千億円を占める。自然増分に経済・物価動向などを踏まえた対応に相当する増加分を加算するため、金額は今後の予算編成過程で増加する見込みだ。

その他、電子カルテ普及の投資枠には604億円、新たな地域医療構想の下での病院建て替え支援等を事項要求として求めている。

東京協会の月刊誌への寄稿論文

オンライン診療受診施設の問題説き

各方面から反響

関に与える影響」を寄稿し、医療のサービス」であり、医療機関ではないものの、医師掲載された。

医療政策研究室
だより Vol.11

医療政策研究室は8月10日発行の東京保険医協会の月刊誌『診療研究』2026年8月号(第620号)へ、論文「オンライン診療受診施設の問題点と医療機

OTC類似薬の保険給付見直しは大問題 「中間とりまとめ」へ パブコメ提出

厚労省が8月6日に「OTC類似薬の保険給付の見直しの実施に向けた中間とりまとめ」に関する意見公募を開始したことを受け、保険診療対

策部では、宮澤由美部長名で、パブリックコメントを提出した。

別途の負担の対象とされ
たことから、関節リウマチや変形性膝関節症な

つては、年間処方日数がおおむね50週であることを目安として整理する」とされ、50週であることを確認できない場合、例外はあるが別途の負担の対象とすることが示されている。これに対しては、50週とする医学的な根拠が不明確であり、臨床実態と大きな齟齬が生じると指摘。また、対象となる1千42品目の薬剤について、50週に達しているか他の医療機関での処方日数の確認を含

今回のOTC類似薬の保険給付の見直しは、必要な医療は保険診療で給付するとした国民皆保険制度の基本理念から逸脱し、将来にわたって7割給付を維持するとした2002年の改正健保法附則にも反している。社会保険料を支払いながら、本来保険適用となるはずの部分が給付対象外となり、医療保険制度の理念と制度が成り立たなくなると指摘し、強く反対した。

め、細かな点を配慮しながら外来診療を行うのは、医師に過度な負担を強いるとした。

また外用薬についても、長期処方であっても、

パブコメではその他に、がん患者のがん以外の疾患への投薬に対する別途の負担の導入等についても問題視し、反対した。

別途の負担の対象とされたことから、関節リウマチや変形性膝関節症など、患者数が多い慢性疾患患者への影響は甚大だと強調した。

も設置が可能。しかも、この受診施設は営利企業が届出で設置でき、ハードルがとてもし低い。患者にとってみれば「WEBクリニック」「準医療機関」と見える。これらを論文は詳述している。

この論文へは複数の学者、日医、県医師会、日医総研、朝日新聞、日本歯科新聞、週刊東洋経済、医学通信社、ジャーナリスト、弁護士、全日本民医連、医療制度研究会、京都・石川・青森・埼玉・大阪歯科の各保険医協会、保団連などから反響があった。

者・日医、県医師会、日医総研、朝日新聞、日本歯科新聞、週刊東洋経済、医学通信社、ジャーナリスト、弁護士、全日本民医連、医療制度研究会、京都・石川・青森・埼玉・大阪歯科の各保険医協会、保団連などから反響があった。

杏林往来

杏林往来

トニマなどセリフが聞き取れないのではと思うが、下に字幕が出て補完できるため、内容はとりあえずわかっている。聞いた話では、これは役者泣かせだそうだ。セリフの間、緩急を付けた仕草、声の強弱など、自分で考えた演技がなくなってしまう▼TV、映画世代の自分には考えられないが、タイパを考えて限られた時間により多くの情報を得たいと若者は思うのだろう。自分が大学生の頃、高価で重い教科書を何冊も買い勉強したものだ。今は専用のソフトを購入し勉強するそうだ。タイパそしてコスパがいらいしい。それがいいかどうかは別として、明らかに時間の流れは変わっている▼クリニクの変化も早い。電子カルテ、予約システム、SEO・MEOS対策、オンライン資格確認etc。当院は開院後17年が経つが、未だに導入に踏み切れないものがある。患者さんからは予約制導入希望の声もあれば、導入しない方が受診しやすいとの声もある。実際、急な受診で予約できなかったと当院に來られる患者さんもある。医院経営を考えると、予約制のほうがタイパ、コスパがよく安定するだろうが、受付時間内なら待てば必ず診る、このスタイルが自分には合っているのかもしれない。(AS)

医療問題研究会

遠隔ICU・アプリ開発・24時間見守り…

情報連携で在宅まで支援拡大へ

横浜市大・高木氏が講演

政策部は7月31日、「地域医療構想に資する遠隔医療の活用について」をテーマに、医療問題研究会を協会会議室とWEB併用で開催。講師に横浜市立大学附属病院・集中治療部部長の高木俊介氏を迎え、医師24名、歯科医師5名など計37名が参加した。

遠隔ICUとは

氏は、遠隔ICUは大規模病院（Hub施設）の遠隔ICU支援センターの専門医や経験豊富な看護師が人手不足の中規模病院（Spoke施設）Spokeは車輪の中心を繋ぐ細い棒が由来をサボットする仕組みと解説。横浜市立大学附属病院の支援センターは、院内外で合計61床をカバーし対応したが、導入から5年で夜間帯は約93%を支援センターが対応し、被支援施設からは「夜中の電話が100分の1に減った感覚」を憶えるなどシブシブな原因と評価された。働き方改革への貢献を詳述した。また、敗血症の死亡率が横浜市立市民病院で下がり医療の質が向上したと評した。

働き方改革にも貢献

氏は、遠隔医療の優位性を数値やデータで示し、現場の理解を得ることが遠隔医療の促進に必要と指摘。一方で阻害要因は従来の診療文化と異なるワークフローへの反発や、見守りを監視と捉えられる等があると指摘。また支援側の提案が受容され効果を生むには、病院間の信頼関係構築が重要であるとし、遠隔で毎日定例会を実施し看護師の顔と名前が一致する関係を構築しているとした。

事後抄録 歯科臨床研究会

明日から活かせる

歯周治療のヒント

杉原 俊太郎氏



講師の高木氏

の課題は、集中治療医が充足率約40%以下で看護師も不足し、繁忙さのため観察を怠るなどシブシブな原因と評価された。働き方改革への貢献を詳述した。また、敗血症の死亡率が横浜市立市民病院で下がり医療の質が向上したと評した。

歯科研究部は7月2日、歯科臨床研究会「明日から活かせる歯周治療のヒント」SPTの評価ポイントと歯周外科（FOP）へのス

テップ」を協会会議室とWEB併用で開催。講師は神奈川歯科大学歯学部臨床科学系・歯科保存学講座歯周病学分野 講師の杉原俊太郎氏が務め、191名が参加した。

令和8年度診療報酬改定で、従来のSPT等は、歯周病継続支援治療へと名称変更されました。これは単なる名称の変更にとどまらず、従来の画一的なメインテナンスから、患者さん一人ひとりの病態やリスクに応じた「個別化された継続治療」へと、私たちの考え

をアップデイトする大切な契機になると捉えています。本講演ではまず、日本歯科医学会の「歯周病の治療に関する基本的な考え方」、日本歯周病学会の「歯周治療のガイドライン2022」をもとにSPTの臨床的位置付けを整理し、Risk Assessment（PRA）を可視化するPeriodontal Risk Assessment（PRA）を可視化し、患者個別のリスクを可視化する。また、後半では「非外科治療の限界」に言及し、深いポケットに対し、盲目的なSRPを漫然と繰り返すことは長期的な歯の保存において最適解とは言えません。再評価で限界を正しく見極め、適切なタイ

処置」ではなく「的確な評価に基づく意思のある継続治療」として実践することが、これからの歯周治療に求められています。本稿が、日常臨床におけるSPTを見直し、必要に応じた外科介入へと一歩踏み出すヒントとなれば幸いです。

令和8年度診療報酬改定で、従来のSPT等は、歯周病継続支援治療へと名称変更されました。これは単なる名称の変更にとどまらず、従来の画一的なメインテナンスから、患者さん一人ひとりの病態やリスクに応じた「個別化された継続治療」へと、私たちの考え

をアップデイトする大切な契機になると捉えています。本講演ではまず、日本歯科医学会の「歯周病の治療に関する基本的な考え方」、日本歯周病学会の「歯周治療のガイドライン2022」をもとにSPTの臨床的位置付けを整理し、Risk Assessment（PRA）を可視化する。また、後半では「非外科治療の限界」に言及し、深いポケットに対し、盲目的なSRPを漫然と繰り返すことは長期的な歯の保存において最適解とは言えません。再評価で限界を正しく見極め、適切なタイ

情報」を本人の同意なしに収集できるようになりました。厚労相は「不安や懸念の解消に取り組む」ための規則やガイドライン作成に主体的に関わるとしているが、本来であれば事前国民の意見を幅広く収集すべきである。そもそもどれほどの国民がこの改定法が成立したことを知っているのか、疑問に思わざるを得ない。

地域医療対策部からは、5月30日に開催された第34回在宅医療・介護セミナーについての報告があった。当日の参加人数は現地、WEBを合わせて160名であり、BCP（事業継続計画）についてや、診療継続のための具体的な作成方法について講演とディスカッションが行われた。

主張

医療者と市民の交流・橋渡し
医療・健康フェスティバルに
ご参加を！

主張

10月18日（日）13時から、横浜をここの地下広場「新都市プラザ」にて「医療・健康フェスティバル」を開催する。例年好評を博しているこのイベントは第27回目を迎える。昨年同様「お金の心配なく、安心して医療にかかれる社会へ」をメインテーマに、医療費の窓口負担「ゼロ」と「安心して医療を受ける」の2つの理念の浸透を図る。昨今、▽一部保険外療養制度の創設、▽薬剤

かれない社会」が足早に近づいている。今回のテーマを来場者に認識してもらうことで、この情勢は、会員による医科・歯科の相談に加え、昨年に

入口として健康に関心を画として、医療に関するアンケートへの回答を抽選に参加できる「くじ引」を、会員による医科・歯科の相談に加え、昨年に

イベントを通じた交流や医療問題の啓発に関心を画として、医療に関するアンケートへの回答を抽選に参加できる「くじ引」を、会員による医科・歯科の相談に加え、昨年に



講師の杉原氏

理事会だより

第32期第20回理事会 7月23日（木）

〈役員28名 出席23名（うちWEB6名）〉

【議長報告】

情勢討論のポイントとして、骨太の方針2026の閣議決定、改定個人情報保護法の成立、ゼロ税率実現への取り組みが

挙げられ、それぞれ議論された。改定個人情報保護法に関しては、AI開発や統計作成に利用する場合に限り、医療情報等が含まれる「要配慮個人

（議長・湯浅寛）



請願署名へご協力を

協会では、来年2027年度の介護報酬改定に向けて「介護保険制度・介護報酬の抜本改善、大幅な処遇改善を求める請願署名」に取り組んでいます。前回の介護報酬改定では十分な引き上げがされず、訪問介護等の基本報酬は引き下げられ、介護事業所の倒産・廃業は過去最多となっています。

介護が崩壊すれば、医療と介護が補完し合う在宅医療も成り立ちません。医療従事者の立場、および将来介護保険を利用する可能性のある当事者の立場から、ぜひ署名にご協力をお願いいたします。

署名は『月刊保団連』9月号（9月中旬ごろ医療機関に到着予定）に同封いたします。



※神奈川県HPを参照

国・県への予算要望ヒアリング

県政
診療報酬改定足りず
中東情勢を踏まえ支援要請

県政会・立憲民主神奈川ネット

7月22日、県政会・神奈川ネットと県庁で懇談。県議団から小川・すとう・松長・青木各議員が出席した。協会からは田辺理事長、藤田理事が出席し、県政6点を求めた。

小川議員より医療資材不足について問われ、田辺理事長から改善傾向だが価格高騰や先が見通せない現状を伝え、今後調査を行う予定と回答した。松長議員より診療報酬改定要望の実現度を問われ、田辺理事長は10%以上の引き上げを求めたが使途限定の制約に松長議員は医療機関の苦境

付きで約3%のみと回答。中東情勢のナフサ不足の影響も未反映であり、緊急の医療機関への支援が必要と訴えた。青木議員からは医療受給者証とマイナンバーカードの一体化の動きを問われ、藤田理事は横浜市での自己負担割合が誤って表示される事例を指摘。田辺理事長はマイナ保険証と乳幼児医療証等の併用の仕方が異なるなど窓口事務が煩雑な現状を伝えた。最後に松長議員は医療機関の苦境



県政会・立憲民主神奈川ネット



保険医協会



県政会・立憲民主神奈川ネット

県政
重複する感染症と災害対策
行政が柔軟な対応を

公明党

7月29日、公明党神奈川県議団と県庁で懇談。県議団から西村・亀井両議員が出席した。協会から田辺理事長、湯浅副理事長、藤田理事が出席し、県政6点を求めた。

医薬品・医療用資材の供給不足や価格高騰、医療機関の経営状況など多岐にわたり意見交換がなされた。田辺理事長は、医薬品業界の一社集中製造のリスク、原材料の高騰、国の低価格政策など構造的な問題があるとし、汎用性の高いものは価格を上げるべきだと指摘。亀井議員は、国内の

供給体制強化のため薬価引き上げは必要としつつも、患者負担にも直結するため、両院所だけでなく多くの病院も経営赤字の現状に触れ、地域のインフラが崩壊する危機感を示した。

西村議員は、コロナの経験から感染症と災害対策では重複する点があるとし、医療用資材の融通など縦割りではなく柔軟な対応が必要とした。

G・I・M・Sの導入率が低い歯科医療機関には、協会や歯科医師会などの団体が窓口とな



公明党県議団



田辺理事長



公明党県議団



湯浅副理事長

保険医休業保障共済保険【次回申込期間：2026年9月15日～12月31日（加入日：2027年4月1日）】

一ケガや病気による休業を保障一

スタッフの給与や診療所のランニングコストなど、もしも先生がお休みしても支出は止まりません。保険医協会“最推し”の制度です。まだ加入していない先生はぜひお申込みください。

おすすめポイント

- ① 保険料が加入時から上がらない
- ② 入院は1日目から給付の対象（免責0日）、自宅療養も給付の対象（免責3日）
- ③ 休業時の給付金とは別に、脱退時には加入年数に応じた“脱退給付金”、万が一加入者が亡くなった際は“弔慰給付金”をお支払い
- ④ 代診の先生を置いた場合や、医院の休診日でも給付の対象となります
- ⑤ 他の所得補償保険との併用受給も可能

<受給例①> 52歳・女性・開業医【8口加入】

「発熱したため2月10日に受診、新型コロナの診断と一週間程度自宅で静養するよう指示があり、2月17日まで休業した」

→自宅療養のため、2月10日～2月12日は免責、2月13日～2月17日の5日間が給付の対象

（自宅療養）6,000円／口×加入8口×5日間＝240,000円を受給

<受給例②> 64歳・男性・開業医【5口加入】

「12月30日、趣味のスキーで足を骨折しそのまま救急搬送され、1月6日まで入院治療を行った。退院後もしばらく歯科の診療を行うことができず、医師の指示のもと1月31日まで自宅で休業した」

→（入院治療）8,000円／口×加入5口×8日間＝320,000円

（自宅療養）6,000円／口×加入5口×25日間＝750,000円 入院・自宅療養合わせて1,070,000円を受給

* 告知書を元に加入審査を行います。また、勤務形態等によって加入口数に制限がございます。

* 加入日現在で59歳6カ月未満の方がお申し込み可能です。59歳6カ月を超える方は「所得補償保険」をご検討ください。

* 請求の際には“第三者の医師”の診断を受けていることが必須条件となります。自己診療やご家族による診療は対象外です。

各共済制度の詳細はパンフレットをご確認ください。

資料請求・お申込み希望の方は共済部（TEL:045-313-2111）までお電話ください。右のQRコードからメールでのお問合せも可能です。



医科学から
読み解く
西洋画家の物語
～第七回～



アンリ・マティス『夫人の居間』
1921年、オランジュリー美術館
（事務局撮影）

病から生まれた アンリ・マティスの色彩

川崎市川崎区 谷本 哲也

腸腫瘍の手術後、車椅子生活となった巨匠が編み出した「切り絵」という革命。病から復活した男が最晩年に到達した、純粋な色彩の世界とは一（毎月一回連載）。

アンリ・マティス（1869―1954）は、20世紀の美術史においてピカソと並び称される巨匠である。代表作「ダンス」（1910）や、晩年の切り絵シリーズ「ジャズ」（1947）は、視覚芸術の新たな可能性を切り開いた。一方で、マティスの人生は若年期から晩年に至るまで、慢性的な腹部疾患、呼吸器疾患、不眠、そして心理的苦悩に彩られていた。幼少期から気管支炎・肺

炎を繰り返していた彼が、画家となるきっかけも病床にあった。法務事務所に勤めていた若きマティスは、激しい腹痛で入院し、療養中に隣のベッドの男から絵を描くことを勧められる。そのとき母が買ってくれた絵具箱に触れた瞬間、「これが私の人生だ」と確信したと後に語っている。

第一次世界大戦期には罪悪感・無力感に苦しみ、パニック様症状もあった。数人の精神科医の診察を受けたが、最終的には神経症的傾向は彼の本質の一部と説明された。1941年、マティスは腸の腫瘍の手術を受けた。腫瘍は良性の平滑筋腫だったが、手術は合併症を伴い、壊死性軟部組織感染症、敗血症、肺塞栓など、重篤な状態に陥った。医師は余命3年と告げた

が、マティスは「病から復活した男」としてその後13年を生き抜いた。この手術により車椅子生活となった彼は、筆を握る代わりに色紙を切つて線描で構成する「切り絵」という新たな表現手法を生み出す。呼吸器機能の脆弱さや慢性的な不眠症も、彼の創作に影を落とした。スペイン旅行中には、精神的な緊張と批評への失望から、全身を震わせるような神経発作を起こし、医師の指導で作業を中断することもあった。第二次世界大戦中には、娘マルグリットがレジスタンス活動でゲシュタポに捕らえられたことに衝撃を受け、数日間何も描けなくなったという。

しかし驚くべきは、彼がこうした身体的・精神的苦痛を昇華し、より自由で大胆な表現へと転化していた点にある。マティスは語る。「私の作品で、春の軽やかな歓びのように、人を煩わせることなく楽しませたい」。晩年に手がけたヴァンスのロザリオ礼拝堂（1949―51）では、内装からステンドグラスに至るまで自ら設計し、「生涯の結実」と呼んだ。

マティスの歩みは、病に打ちひしがれることなく、病を芸術の器として活かした希有な例である。彼の人生は、創造とはしばしば制限の中から生まれ、病と芸術は対立ではなく、互いに呼応しうることを教えてくれる。マティスの色彩は、痛み、裏側から差し込んだ、生命そのものの光だった。

「熊本地震」、「千葉豪雨」 救援募金にご協力を

この度の熊本地震および千葉豪雨で被災された皆様に心よりお見舞い申し上げます。

神奈川県保険医協会は、熊本地震および千葉豪雨により甚大な被害を被った該当協会に属する被災会員を救援するための募金を、下記の通り実施することにいたしました。この救援募金は当会がとりまとめ、その全額を被災協会と被災会員へ寄付することとしています。会員の皆様のご理解とご協力をお願いいたします。※当該募金は寄付金控除ができませんが、経費扱いとなります。

一救援募金の協力方法一

受付期間 9月末まで（第一次）

募 金 額 一口3,000円（何口でも可能）

募金方法 郵便振込みまたは銀行振込み

※通信欄に「募金」とお書きください。募金先にご指定がある場合は、「熊本地震」もしくは「千葉豪雨」とお書きください。「募金」のみ記入の場合は当会が責任を持って配分させていただきます。

【郵便振込みの場合】

〈加入者名〉神奈川県保険医協会

〈口座番号〉00260 - 2 - 2220

◇振込用紙を使用し、通信欄に「募金」とご記入ください。

【銀行振込みの場合】

〈振込口座〉横浜銀行 横浜駅前支店

普通預金 0181890

カナガワケンホケンイキョウカイ

*いずれの場合も振込手数料のご負担をお願いします。

お問合せ：神奈川県保険医協会 ☎ 045 - 313 - 2111

私の履歴書 ～第114弾～



昭和57年卒業後総合病院
歯科勤務後、同61年父の跡
を継ぎ開業しました。
保険医協会には開業時友
人の勧めで入会、40年近い
と思います。しかし3年く
らい前までは、何もせず困
ったときに電話で教える請
う程度でした。

偶々横浜支部の観望会参
加後紆余曲折を経て洞澤支
部長の助手になり、形ばか
りの評議員で年2回参加し
その都度、賛成の挙手数回
行っています。

2カ月前よりスポーツジ
ム通いを知人の勧めで始め
ました。歯科の為前傾で患
しきことは皆無でした。

当初、マシントレーニン
グ少々でも体のあちこちが
ガタピシ、知人からスタジ
オプログラムも参加すべし
とのお達しで、ピラティス、
ヨガ、エアロビクスまで始
めました。身体硬いわ、手
くお願いいたします。

68歳近況

たいした履歴ではないので近況です。

横浜市中区 溝呂木 文行

足は全く付いてこないわ、
一人だけ違う種目を行って
いるようで恥ずかしいやら
周囲の方も自分のことで精
一杯、ご同類もおられるの
で図々しく出ています。

まだ各プログラム数回の
経験ですが、当初の終了後
のガタピシ感は薄れ、適度
の疲労感で参加当日はよく
寝られ中々具合よい為継続
していければと思っています。

共済セミナー 20年の経験生かし解説 ドクターのためのお金の知識

共済部は7月29日、共済セミナー「ドクターとして最低限知っておきたいお金の知識ー2026年ー」を協会会議室とWEB併用で開催。講師は東京海上日動あんしん生命保険㈱横浜支店、エグゼクティブ・ライフパートナーロイヤルメンバーの石原香介氏が務めた。今年1月にも開催したテーマであるが、94名もの参加があった。

当日は、協会独自制度の「所得補償保険」や「保険医年金」といった共済制度の案内にはじまり、講師からはこの20年にドクターと関わってきた経験を生かし、「医師」という職業に合わせたリアルなマネープランが提示され、生命保険、金融商品の活用法について解説があった。

ドクターの個別相談が順番待ちであることから「行列の出来る保険コンサルタント」との異名をもつ石原氏。協会会員への特典として設けた個別相談の機会にも複数の申し込みがあった。

活動報告

quick reports

会員の声 募集 「習い事の思い出」

神奈川県保険医協会新聞部では今年、保険医新聞11月5日号を11月3日の「文化の日」にちなみ、“文化号”としたいと考えています。

その“文化号”の企画として、「習い事の思い出」のエピソードを募集いたします。文字数は最大800文字まで、短くても構いません。FAXまたはメールにてお送りください。写真の掲載を希望する場合は、郵送または下記メールアドレスまでお送りください。

新聞紙面上で、思い出話に花を咲かせませんか?先生方の投稿をお待ちしております。

【設問】①昔していた習い事は何ですか？（複数可。今も続けていることでも結構です）
②具体的な思い出・エピソード

【締切】10月8日（木）【文字数】800文字以内（短くても構いません）

【投稿方法】FAX：045-313-2113、メール：kanahoi-shinbun@hoken-i.co.jp
郵送：〒221-0835 横浜市神奈川区鶴屋町2-23-2
TSプラザビルディング2階

*ご不明点は新聞部まで（TEL 045-313-2111）

研究会案内

※研究会に会場参加の際は、マスク着用・手指の消毒等の感染症対策にご協力ください。また発熱症状等がある場合は参加をお控えください。

※必ず事前にお申込みください。

※新型コロナウイルス感染拡大や天災等により、急遽開催形式を変更または中止させていただく場合がございます。その場合は当会HP「いい医療ドットコム」にて適宜お知らせします。予めご承知おきます。

※協会行事においては、その模様を写真撮影し、記事とともに機関紙に掲載することがありますので予めご了承ください。

神奈川県保険医協会

検索

WEB参加の申込みは、協会HP「いい医療ドットコム」のイベントカレンダーからできます。「神奈川県保険医協会」で検索を！

協会行事予定

9月8日
～9月17日

9月8日(火)

総務部会19時30分。

講習会10時。
9月14日(月)

9月9日(水)

政策部会19時30分。

文化部会19時15分。

9月15日(火)

部会19時30分。県央支部

新聞編集会議19時。横須

幹事会20時。

賀支部幹事会・納涼会19

9月10日(木)

時15分。湘南支部幹事会

J O Y 会研究会14時30

19時30分。

分。第22回理事会19時30

9月16日(水)

分。

医療費相談室14時。医療

9月11日(金)

運動部会19時30分。相模

新聞部会19時30分。

原支部幹事会・納涼会20

9月12日(土)

時。

第3回臨時評議員会17時。

9月17日(木)

9月13日(日)

医療事務講習会14時30

歯科新規指定医講習会9

分。歯科保険診療対策部

会19時。

医科・新規指定医講習会

当会の「新規指定医講習会」は年6回程度開催し、新規開業された先生方を対象に、①協会紹介と協会活用方法、②保険医として最低限知っておくべき保険診療の基礎ルール、③新規個別指導の対策、④レセプト審査の仕組みと留意点等を解説いたします。

ところ WEBライブ配信

講師 保険医協会役員と保険診療対策部員

参加対象 医科会員(医療機関スタッフ・ご家族も可)

※Zoomのパスコード等は、事前にお送りする

テキストに同封してお知らせします。郵便事情

の関係で発送から到着までに1週間近くかかる

事例も生じています。早めのお申込みにご協力

をお願いします。

※資料は1部お送りします。それ以上必要な方は

後日お知らせする協会ホームページからダウン

ロードください。

※次回開催は11月の予定です。お申込み等は開催

月の前月(10月)からお願いたします。

※開業1年以上で参加を希望する方は個別にご連

絡ください。

お申込み 保険診療対策部

9月30日(水)午後7時～

施設基準

口腔機能実地指導料施設基準研修会 歯科特別研究会

2026年診療報酬改定で新設された「口腔機能実地指導料」の施設基準に対応した研修会です。研修内容は、口腔機能発達不全症および口腔機能低下症の概要、検査法、訓練法および実地指導方法等(入院患者や在宅・施設療養患者への対応を含む)に係る内容です。

ところ かなつくホール

(JR「東神奈川駅」より徒歩1分)

講師 神奈川歯科大学歯学部 臨床科学系

全身管理歯科学講座 障害者歯科学分野

教授 小松 知子氏

参加費 2千円(事前振込)

参加対象 協会歯科会員の医療機関に勤務する歯科

衛生士

定員 300名

参加方法 下記QRコード

もしくは協会HP

よりお申込み

お申込み 歯科研究部



9月18日(金)午後7時15分～

第647回月例研究会

2024年に「共生社会の実現を推進するための認知症基本法」(認知症基本法)が施行され、共生と認知症予防が二本柱となっています。今回認知症で最も頻度の高い疾患であるアルツハイマー型認知症におけるBPSDの診断と治療に関して概説します。

ところ 協公会議室・WEB併用

テーマ 「外来から在宅まで切れ目なく支える認知症診療

― BPSD対応も含めた多職種連携の実践 ―

講師 メモリーケアクリニック湘南

院長 内門 大丈氏

参加方法 ①か②いずれか

①協公会議室・定員120名

②WEB参加・下記QRコード

もしくは協会HP

よりお申込み

※日医生涯教育講座(C C「29(認知症の障害)」15単位

【医籍番号の入力について(下記《重要》参照)】

共催 大塚製薬㈱/神奈川県保険医協会

お申込み 研究部



10月1日(木)午後7時30分～

相模原支部研究会

「スタッフ指導が難しい」…そんな医院内の悩みを45分で解決するセミナーです。行動心理学「フーニョスタイル理論」に基づく4つのコミュニケーションタイプを学びます。自分と相手の違いを知り、タイプに合わせて伝え方を変えるだけ！スタッフとの関係改善や信頼構築に直結する、実践的な対話術を身につけませんか？

ところ ユニコムプラザさがみはら

(ミーティングルーム4)

・WEB併用

テーマ 「ドクターとスタッフ

の人間関係をより良

いものにするための、

コミュニケーション

スキルを学ぼう」

講師 合同会社 東公成事務所

代表社員 東 公成氏

参加対象 会員(医療機関スタッフも可)

定員 20名(現地)

※まずはお電話にてお申込みください。WEB参加ご希望の場合は、後日ZoomのURL等をお送りいたします。

お申込み 相模原支部

10月1日(木)午後7時～

歯科臨床研究会

日本歯科医学会より「歯周病の治療に関する基本的な考え方(2026年版)」が新たに示され、歯周病の診断に「Sage」が分類の考え方が加わり、歯周病継続管理に係わる内容が歯周病継続支援治療へとアップデートされた。本講演ではこの基本的な考え方に沿って歯周ポケット検査以外で見落としはけない検査項目、新たな診断、そして歯周病継続支援治療など歯周治療の流れについてご説明したいと考えている。

ところ 協公会議室・WEB併用

テーマ 「『歯周病の治療に関する基本的な考え方2026年版』への

理解を深め、日々の臨床に活かす」

講師 鶴見大学歯学部

名誉教授 五味 一博氏

参加対象 会員(医療機関スタッフ・ご家族も可)

参加方法 ①か②いずれか

①協公会議室・定員50名

②WEB参加・下記QRコード

もしくは協会HP

よりお申込み

※講師は来場予定です。

お申込み 歯科研究部



10月15日(木)午後1時～(集合)

横浜支部 横浜港見学会

船に乗って横浜港を見学してみませんか？今回のクルーズでは、山下公園からみなとみらいをシィバスで見学し、市民の生活を支える横浜港の役割や仕組みを学びます。なお、港灣への理解を目的に横浜市が実施する事業ですので、参加費はかかりません。

集合・解散場所 山下公園シーバス乗り場

(みなとみらい線「元町・中華街駅」4番出口から

徒歩5分、JR「石川町駅」から徒歩15分

テーマ 「横浜港から海を見てみよう！

― 山下公園周遊クルーズ ―

参加対象 横浜市内に在住・在学・在勤する会員(医

療機関スタッフ・ご家族も可)

定員 15名

※事前にFAX案内のご返送またはお電話でお申

込みください。

お申込み 横浜支部

※《重要》神奈川県医師会の要請により、日医生涯教育講座(C C)の単位取得を希望する場合は、①性別、②医籍登録番号、③(医師会会員の

場合は)所属都市医師会名の登録が必須となります(25年4月より

変更)。未入力・入力間違い等不備がある場合、単位取得いただけま

せんので、ご注意ください(恐れ入りますが、当会は一切の責任を負い

かねます)。なお、会場参加の場合は、FAX申込時に所定の欄にご記

載ください。また、WEB参加で単位取得を希望する場合は参加時間

が単位取得に影響しますので、最初から最後までご参加ください。

※QRコードは機アンローエプの登録商標です。

研究会参加費について

特に記載のない研究会、講習会の参加費は無料です。参加費をいただく研究会は、電話でお申込みの上、郵便口座に参加費をお振込みください。尚、通信欄に①研究会名、②医療機関のご連絡先を必ずご記入ください。

郵便口座名 神奈川県保険医協会 口座番号 00260・2・2220

◆協会へお越しの皆様へ(お願い)

協会に駐車場はございません。ご自身で駐車場を確保いただくか、公共交通機関をご利用ください。

会場参加のお申込み・お問合せは、協会事務局(Tel:045-313-2111)までご連絡ください